

地域おこし協力隊活動レポート

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.07 (担当) ^{さかくちゆういちろう}坂口裕一朗さん

こんにちは、地域おこし協力隊の坂口です。
今回は現在活動している事についてお伝えさせていただきます。

8月に第3弾のプロモーションムービーを制作しました。第3弾はカヌーヴィレッジ長瀬さんにご協力いただき、ラフティングを通じて長瀬のアウトドアの魅力を伝える内容となっております。

私とカヌーヴィレッジ長瀬さんのSNSにアップしておりますので是非ご覧ください。

第4弾に向けて、これから企画をしていきます。「プロモーションムービーを制作して欲しい」という方がいらっしやいましたら是非ご相談下さい。

そして10月には長瀬の自然、アウトドアを活用してリトリートキャンプを開催する予定です。

しかし新型コロナウイルス感染症が未だに収まらない状況ですので、準備を進めつつ、状況次第で的確な開催可否の判断をしたいと思います。

引き続きよろしく申し上げます。



Instagram

今月のいいとこ長瀬

「長瀬町の 町長の笑顔 がスキ！」

町役場体験ツアーに参加した際、大澤タキ江町長が議会体験で僕たちの質問に答えてくれました。お忙しい中、写真も一緒にとってください、とてもうれしかったです。笑顔がすてきな町長、コロナ禍で大変なこともありますが、長瀬町にも笑顔が沢山あふれますように。(「ようこそ町役場」参加者)

「編集者コメント」

今月号表紙でご紹介した、長瀬町役場体験ツアー「ようこそ町役場」に参加した小学生に投稿していただきました！

今回のツアーは、夏休み中の小学生に町役場に対する理解を深めてもらうことを目的として開催しましたが、われわれ職員にとっても、小学生が役場についてどんなことを疑問に思っているのかを知る機会にもなりましたし、どうすれば、役場の中で日常的に行われている仕事の内容が伝わるのかということ、改めて考えさせてもらう良い機会になったと感じました。

議会体験の中では、今後の学校のあり方についてなど、大人も驚くほど鋭い質問もありました。長瀬町のことを真剣に考えてくれている、長瀬町のことが大好きな小学生の皆さんが背負っていく町の将来が楽しみです！

将来が楽しみになるような子どもたちが育つのは、
長瀬町のいいとこ！

